

砕石スラッジを有効利用した再生路盤材

技術情報

- ・発明の名称：再生クラッシャーランRRC-40
- ・番号等：平成20年3月大分県リサイクル製品認定

ココがすごい！



産学官連携グループが開発した、今まで再利用されなかった砕石スラッジと、県内で発生する産業廃棄物（セメント脱水ケーキ、コンクリート殻等）を原料とした路盤材

技術概要

当センター、日本文理大学、弥生石材(株)、三和コンクリート(株)、(株)大総、古手川産業(株)の共同研究グループは砕石製造時の副産物である砕石スラッジの有効利用の研究を進めてまいりました。この砕石スラッジを利用した再生路盤材(クラッシャーラン)が大分県リサイクル製品認定制度の認定を受けることができました。

＜砕石スラッジとは＞

建設工事に係わる資源の再生資源化等に関する法律(建設リサイクル法)が平成14年5月に施行され、公共工事におけるゼロエミッション推進のため、リサイクル技術の確立が重要な課題となっています。

＜再生クラッシャーランRRC-40＞

当共同研究グループでは、砕石スラッジの有効利用の研究を進め、再生クラッシャーランRRC-40を開発しました。砕石スラッジに他の石灰系廃棄物を混合することにより砕石スラッジを固化させることができます。この固化物にコンクリート廃棄物を混合することによってRRC-40ができます。

RRC-40は再生クラッシャーランとしての品質規格や環境性能に適合しています。



再生クラッシャーランRRC-40の製造状況



高速道路橋脚工事
(間隙充填材：佐伯市上岡)
東九州道(佐伯～蒲江間)



護岸工事
(裏込材料：佐伯市青山)
河川改良工事

実用化の実績例

【応用例・活用分野 等】

・開発された再生路盤材は、既にコンクリート製橋脚やコンクリート製護岸等の土木工事において活用されています。

【企業へのメッセージ】

・このRRC-40の改良ならびに砕石スラッジ固化物の他のリサイクル製品等の用途開発に取り組んでおります。本リサイクル製品のご活用に興味のある企業様はぜひお問い合わせ下さい。

連絡先

機関名：大分県産業科学技術センター

所在地：大分県大分市高江西1-4361-10

担当部署：企画連携担当

電話番号：097-596-7101

FAX：097-596-7110

E-mail：tech-ad@oita-ri.go.jp

HP：http://www.oita-ri.go.jp